広報 のぎ

www.town.nogi.tochigi.jp

2012 4 Vol.487

平成24年度 所信表明 … 2

町の人口

3月1日現在
人口 男 12,620人
女 12,929人
計 25,549人
世帯数 9,183

- 町からのお知らせ
  - ・ねんきんネットサービス開始 … 2
  - ・野木町協働のまちづくり支援事業補助金 … 6
  - ・町民の声　マンデートーク～みんなの広場～より … 7
  - ・町制施行50周年記念町民等提案事業 … 8
- 広報連絡委員レポート
  「自助、共助、互助」 … 6
- シリーズ野木町のごみ処理⑤
  「ごみの減量」 … 裏表紙

さまざまのこと思ひ出す桜かな　芭蕉

水と緑と人の和でうるおいのあるまち …… 野木町

平成24年度 所信表明

野木町長　真瀬宏子

平成24年第2回野木町議会定例会の開会にあたり、私の町政の施政方針となる所信の一端を申し上げます。

昨年は、未曾有の東日本大震災により、私たちがこれまで経験したことのない甚大な被害があり、多くの方々が犠牲になられました。改めて、亡くなられた方々に対して、心よりご冥福をお祈り申し上げます。町内におきましては、人的被災はありませんでしたが、三百棟以上の住宅への被害がありました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

国内経済は、欧州債務問題による世界経済の減速の影響を受け、不透明感が強まっており、また、歴史的円高により、企業の生産拠点の海外移転による産業空洞化なども重なり、景気回復の糸口がつかめない状況にあります。

これらの影響を受けて、雇用情勢は依然、極めて厳しい状況にあります。

我が町は、来年町制施行50周年を迎えます。このような厳しい経済状況の下であっても、将来に向けて合併しなくても持続可能な町政を運営して行くために、前進して行く必要があります。

町の施策の方針は、昨年度策定しました第7次総合計画「のぎ未来プラン」を指標として行ってまいります。男女共同参画プラン、人権施策推進基本計画及び生涯学習まちづくり推進計画等諸計画につきましても、積極的に推進してまいりたいと思います。

町の都市計画においては、都市計画マスタープランに定められた、まちづくりの将来ビジョンを着実に推進してまいりたいと考えております。

平成24年度は、「のぎ未来プラン」の実現に向けて二年目の年となります。町の将来像を「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」として、美しい市街地と緑に包まれた周辺部との調和を図り、保全して行くことで、「やさしさとやすらぎに満ちた明るいまち」を目指してまいります。

また、「小さくてもキラリと光るまち」をキャッチフレーズに、人と人とが支え合い補い合い、町民が安心して住める町、福祉の充実した町を目指します。さらに町の自然を守り活かしながら住みよい町づくりを目指します。

優先的に進める政策

まず、**少子化対策**では、従来より本町で力を入れている「幼・保・小・中の連携」を柱に、小さな町だからこそできる「町民みんなで子どもたちを育てていこう」という考えのもと、安心して子育てできる「子育てしやすい町」の環境整備に努めます。

各種予防接種の助成事業では、特に乳児を対象にした、ロタウイルスワクチン接種助成を新たに行います。子育て支援の充実では、放課後児童対策として、各小学校全てに設置が完了した、学童保育室の運営の充実に努めます。また、平成23年度の繰越事業になりますが、国の補助金が付きましたので、町内小中七校全ての普通教室などに空調設備設置工事をすることで、子ども達が学習しやすい環境づくりを進めます。

高齢者対策としては、新たに、軽度生活支援事業を実施するとともに、引き続きふれあいサロンの拡充など、高齢者の生きがい・健康づくりを進めます。また、高齢者見守りネットワークの拡大や地域包括支援センターの充実を図り、地域で助け合えるまちづくりを進めます。

そのほか、障がい児者の在宅福祉サービスの充実を図る一つとして、「訪問入浴サービス事業」を開始します。

これらの施策によって、健康で快適な生活が送れる町づくりを目指してまいります。

次に、**町の活性化策**として、まず、昨年からの継続事業として、ホフマン式煉瓦窯・国指定重要文化財「野木町煉瓦窯」の改修を、国や県、そして多くの町内外の皆様のご協力をいただきながら、進めていきたいと考えております。同時に、煉瓦窯を活用した周辺整備についても、ここに人々が集まり、楽しめるようさらに検討してまいります。

懸案事項である工業団地の拡大と企業誘致については、まず、工業系土地利用の適地調査を行い推進に努力してまいります。

町デマンド型乗り合いタクシーについては、三年間の試行運行から本格運行へ移行します。これからもご利用される方々の利便性向上に努め、併せて経費節減を図ってまいります。

協働のまちづくりについては、協働のまちづくり指針に添って進めてまいります。町民の創意による公共的サービスの充実と町民活動の活性化を図るために、協働のまちづくり支援助成事業を開始します。また、昨年ボランティア支援センター「きらり館」がオープンしましたので、町民の皆様の自発的なボランティア活動や社会貢献活動の拠点として、さらに充実させてまいります。併せて、花と緑いっぱい運動を展開し、多くのボランティア団体と協働によって、心ふれあう明るい町を目指します。その結果、町民皆様の活発な活動が町の力となり、「花とレンガのまち」野木町として全国に発信できればと思います。

人口の増加を目指す施策として、若者出会い交流事業や空き家バンクを創設することで、その定住促進を図ってまいります。さらに、住宅供給に向けて積極策も講じてまいります。

町のイメージアップと地域経済の活性化策としては、引き続き野木ブランド認定に取り組み、町内産二条大麦を使用したひまわり酵母仕込みの、本格麦焼酎「のぎあかり」の販売を行ってまいります。

農業関係においては、農地の集積と生産性向上を図るため、県営圃場整備事業「佐川南地区」の事業に着手します。また、農産物の栽培と収穫を通して、町民が健康でゆとりある余暇活動を行う所として、「野木町市民農園」の使用者募集を開始します。

次に、**安全・安心のまちづくり策**として、先の東日本大震災による反省を踏まえ「地域防災計画」の改定を行います。また、各避難所に、災害時用ＮＴＴ特設公衆電話端子盤の設置工事を行い、非常時に備えます。

これにより、町の防災減災策が強化されればと思っております。

さらに、自主防災組織の支援・拡充や安全・安心見守りネットワーク事業を引き続き展開してまいります。

平成23年度で、各小学校の耐震補強工事が完了しましたので、平成24年度は、災害時に対策本部となる、役場本館の耐震補強工事の実施設計を行ってまいります。これらの事業を実施することで、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

町民の皆様からご要望の多い第二期の町営墓地については、平成23年度基本計画及び実施設計を行いましたので、平成24年度は工事に着手し、平成25年度より販売開始となるよう進めてまいります。

社会基盤整備については、新４号国道アクセス道路整備事業を促進し、平成27年度末の完成を目指すことで、工業団地拡大による企業誘致につなげたいと思います。また、野木町と小山市の交通の円滑化を図るため、野木中央通りが、新たに小山市南部と野木町を結ぶ県決定の都市計画道路、小山野木線として位置づけられる予定ですので、整備促進に努力してまいります。その他の道路及び上下水道などについても計画的に進めるとともに、町民が快適に暮らせる施策を講じてまいります。

また、悪質商法等から消費者を保護する目的で、相談窓口として「消費生活センター」を産業課内に設置し、専門的な消費相談に対応してまいります。

以上申し上げましたこれらの施策を実現するために、町民と行政が力を合わせて、活力に満ちた明るい町を作って行けたらと考えております。

当初予算

それでは、平成24年度の当初予算について申し上げます。

国では、平成24年度の地方財政については、通常収支分と東日本大震災分を区分して整理することとし、通常収支分については、財政運営戦略に基づき定める中期財政フレームに沿って、社会保障関係費や地域経済の基盤強化などに対応する財源を含め、地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額を平成23年度と同水準となるよう確保することを基本としております。

地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が緩やかに回復することが見込まれる一方で、社会保障経費の自然増や公債費が高い水準で推移することなど

次ページへ

により、経費全般について徹底した合理化に努めても、約13兆7千億円の財源不足が生じるとしております。

このため、財源不足のうち地方負担分については、引き続き地方債である臨時財政対策債により補てん措置を講じ、地域主権改革に沿った財源の充実を図るため、地方交付税を8百億円増額し、総額で17兆4千5百億円、前年度比0・5％増とし、住民のニーズに適切に対応した行政サービスを展開できるよう措置することとしております。

このような中、本町の予算は、平成22年度より「野木町財政計画」を財政運営の指針として取り組み、財政改革を引き続き堅持することで、財源不足の補てんとしての基金繰入を極力抑え、安定した財政の運営に努めるとともに、重要施策を計画的に実施するための予算配分を行いました。

一般会計予算総額は、歳入歳出それぞれ**66億9千万円**で、前年度対比1億3千万円、1・9％の減といたします。

歳出の主な増減事由といたしましては、議会費が地方議会議員年金制度の廃止による負担額の減額などにより約3千万円、20・9％の減、総務費がボランティアセンター駐車場等整備事業、公図等地理情報システム構築事業の終了などにより、約4千6百万円、4・1％の減、民生費が子ども手当の見直しなどにより約8千百万円、4・0％減、農林水産業費が市民農園整備事業の終了、県単独農業農村整備事業の事業費の減などにより約2千百万円、9・3％の減、消防費が常備消防事業に係る設備整備などにより8・9％の増、公債費が4・3％の増となっております。

歳入では、町税が、固定資産税が減少し、約3千5百万円、1・0％の減、自動車取得税交付金が5百万円、14・3％の減、地方交付税が4千5百万円、7・0％の減、国庫支出金が子ども手当の見直しなどにより約5千万円、7・0％の減、繰入金が財政調整基金、公共施設整備基金等からの繰入などにより、約7千9百万円、52・6％の増、諸収入が、公民館空調設備他改修事業の終了に伴うグリーンニューディール基金の減などにより約2千4百万円、40・7％の減となっております。

新規及び主な施策

❑総務費⇩デマンド型乗り合いタクシー運行による公共交通活性化事業、町制50周年記念事業、㊎役場本館耐震補強事業、役場電話交換機等更新事業、ホームページリニューアル事業、栃木県知事選挙、町長・町議会議員補欠選挙、地域版プラットフォーム事業、㊎協働のまちづくり推進事業、わがまち協働推進事業

❑民生費⇩子ども手当給付事業、私立保育所の運営費委託事業、㊎障がい児者への在宅訪問入浴サービス事業、安全・安心見守りネットワーク事業の拡充、㊎軽度生活支援事業の実施、高齢者生きがい事業の拡充

❑衛生費⇩妊婦健診、がん検診推進事業、予防接種委託事業（㊎ロタウイルス胃腸炎ワクチン接種、子宮頸がんワクチン接種、ヒブワクチン接種、小児及び高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチン接種等）、小山広域保健衛生組合負担金、健康センター管理運営委託事業、家庭用太陽光発電装置設置補助事業、町営墓地事業特別会計繰出

❑農林水産業費⇩㊎新規就農総合支援事業、県単独農業農村整備事業による農道整備事業、㊎県営圃場整備事業「佐川南地区」、元気な森づくり推進事業、旧堆肥センター解体設計業務

❑商工費⇩ひまわりフェスティバル事業、町ブランド推進事業、商工会への商業活性化対策事業及び若手後継者育成事業補助、㊎消費者行政対策事業

❑土木費⇩町道一級幹線十号線道路改良事業、新4号国道アクセス道路整備事業、新橋地区公園整備事業、㊎橋梁長寿命化修繕計画策定事業、住宅耐震診断等助成事業

❑消防費⇩地域防災計画改定事業、㊎災害時用NTT特設公衆電話端子盤設置事業、常備消防事務委託事業

❑教育費⇩野木中学校旧屋内運動場耐震補強事業、非常勤講師配置事業、外国語指導助手配置事業、野木町煉瓦窯改修事業、文化会館バリアフリー化事業、公民館（望楼）耐震二次診断事業、㊎潤島グラウンドトイレ設置事業、若者出会い交流事業、子ども読書活動推進事業

❑科目を越えて実施する事業⇩緊急雇用創出事業、花と緑いっぱい運動事業

広報のぎ
町からのお知らせ
2012
4
〈野木町役場〉 0280(57)4111(代表)
〈野木町公式ホームページ〉 http://www.town.nogi.tochigi.jp/

春の交通安全県民総ぐるみ運動
マナーアップ！あなたが主役です
4月6日～15日(10日間)

問総務課 (57)4112

子どもと高齢者の交通事故防止を基本方針に、期間中各種広報啓発活動を行います。

運動の重点

①自転車の安全運転の推進（特に、自転車安全利用五則の周知徹底）
②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶
④「子どもや高齢者に優しい3S運動」の推進

優良運転者を表彰します

問小山地区交通安全協会 0285(25)2829
総務課 (57)4128

警察と交通安全協会は、毎年優良運転者を表彰しています。次にあてはまる方は、4月25日～5月24日にお申し込みください。

表彰を受ける資格

表に示す免許取得日で次のすべてにあてはまる方（いちばん古いものが基準）

表彰年次	運転免許取得日（最初に取得した日）
40年	昭和47年3月31日以前（過去に40年受賞のない方）
30年	昭和56年4月1日～57年3月31日
20年	平成3年4月1日～4年3月31日
15年	平成8年4月1日～9年3月31日
10年	平成13年4月1日～14年3月31日
5年	平成18年4月1日～19年3月31日

❍22年4月1日～24年3月31日まで無事故無違反（軽微な違反1回は除く）
❍過去に緑十字銅章を受けたことがないこと

申込方法（①②のどちらか）

①運転免許証、運転記録証明書（5年間）を持って総務課へ
②運転免許証（コピー）、運転記録証明書（5年間）を郵便で小山地区交通安全協会へ
※免許証は両面をコピーして、氏名・フリガナ・電話番号・携帯電話番号を記入

▽郵送先
〒323-0028
小山市若木町1-6-40
小山地区交通安全協会
※運転記録証明書の交付を受けるには、4月21日～5月10日、申込用紙に必要事項を記入して、自動車安全運転センター栃木県事務所あて申し込んでください。申込手続は郵便局でできます（交付手数料630円と振込手数料がかかります）。申込用紙は、総務課・野木交番・佐川野駐在所にあります。

固定資産税「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧

問税務課 (57)4123

固定資産税の納税者は、地方税法の定めにより、土地価格等縦覧帳簿と家屋価格等縦覧帳簿の内容を確認できます。

縦覧期間
4月1日～5月31日
午前8時30分～午後5時15分
（土日祝日除く）

縦覧場所 税務課

※納税通知書や課税明細書または運転免許証や保険証などで本人確認ができるものを持ってきてください。
※同居の親族で納税者からの委任が認められる方、納税者の代理人として委任状などを示した方や納税管理人も縦覧できます。

■ここから抜き出してご利用ください。

ねんきんネットサービス開始

問住民課　☎(57)4140

4月から役場窓口で、ご自分の年金記録が確認できるねんきんネットサービスを提供します。自宅にパソコンのない人やパソコンの苦手な人でも安心してご利用いただけます。

対象者　国民年金、厚生年金などの加入者・受給者

※旧法の老齢年金・通算老齢年金受給者・共済組合などの加入者はこのサービスの利用はできません。

確認できる主な内容
・年金加入記録と納付状況
・年金見込額の試算など

受付時間
午前10時～午後5時
（土日祝休日を除く）

受付場所
住民課

※郵便や電話などでの受付はできません。

必要書類
・本人確認ができるもの（運転免許証、パスポート、保険証）
・年金手帳（基礎年金番号がわかるもの）
・認印

国民年金保険料

問住民課　☎(57)4140
問栃木年金事務所　☎0282(22)4134

国民年金の保険料は毎年改定され、24年度は月額14980円（前年度比△40円）となります。

4月上旬に日本年金機構から納付書が送付されますので、毎月の保険料は、翌月の末日までに納めてください。

なお、国民年金保険料を前納する場合は5月1日が納付期限です。

国民年金保険料
学生の方の納付特例申請

問住民課　☎(57)4140

学生の方（大学・短期大学・高等学校・高等専門学校・専修学校・各種学校などに在学の方）で本人の所得が一定以下の場合、申請すると国民年金保険料の納付が猶予される国民年金学生納付特例制度があります。

なお、23年度に学生納付特例を承認され、引き続き在学予定の方へは、3月下旬に学生納付特例申請書（ハガキ形式）が送付されます。これを返送された方は、窓口での申請は不要です。

申　込　4月2日～
申込先　住民課
申請に必要な書類
・年金手帳
・学生証（写し可）または在学証明書
・印鑑

人間ドック等検査費用を補助

問住民課　☎(57)4136

野木町国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している被保険者で、人間ドックまたは脳ドック（以下「人間ドック等」）を受診される方に対し、補助金を交付します。

受診医療機関は町内外を問いません。

対　象
次の全てにあてはまる方
①野木町国民健康保険または後期高齢者医療保険の被保険者で、人間ドック等の検査を受ける日に40歳以上の方
②保険税（料）を完納している世帯の方
③特定健診、後期高齢者健診を受診していない方

補助額
検査費用の3分の2（千円未満切り上げ）で3万円を限度額とし、一人年1回とします。

申請に必要なもの
保険証・領収書（人間ドック等検査費用）・印鑑・振込口座のわかるもの

◆人間ドックなどの補助金を交付された方は特定健診、後期高齢者健診は受診できません。また、特定健診、後期高齢者健診を受診された方は、補助金は交付されません。

人権標語

ありがとう、ごめんなさい
みんないえれば、みんな　なかよし

南赤塚小学校　長澤（ながさわ）　絆（きずな）

（23年度に学校を通して募集したものです）

からだスッキリ教室運動編

問健康福祉課 ☎(57)4171

誰でも気軽に参加できる運動教室です。気分をスッキリとリフレッシュしたい方、気になるおなかまわりをスッキリさせたい方など、運動することで改善をめざしてみませんか。

対象 町在住者

日時 表をご覧ください

会場 町保健センター

内容

Aしっかり運動コース
エアロビクスを中心に、しっかりと体を動かしたい方向けのコースです。

Bじっくり運動コース
チェアエクササイズなど、ゆっくりペースでじっくり運動したい方向けのコースです。

申込不要
Aコース、Bコースのどちらかの時間にお越しください。

※治療中の方は、主治医に相談のうえ、ご参加ください。

月 日		時 間	講 師	持ちもの
4/23(月)	10/1(月)	Aコース しっかりコース 午後1時30分～2時30分 Bコース じっくりコース 午後3時～4時	大野久子先生	・運動できる服装 ・室内用シューズ ・バスタオル ・水分 ・タオル
5/7(月)	11/5(月)			
6/4(月)	12/3(月)			
7/2(月)	1/7(月)			
8/22(水)	2/4(月)			
9/3(月)	3/4(月)			

※8月は曜日が異なります

MR（麻しん・風しん）混合予防接種

問健康福祉課 ☎(57)4171

近年の全国的な麻しん（はしか）の流行を受けて20年度から5年間、中学1年生と高校3年生相当の方にMR混合予防接種を行っています。あてはまる方は忘れずに接種しましょう。

なお対象者の方には4月中に予診票を送付します。

結核検診

問健康福祉課 ☎(57)4171

かつて「国民病」と言われた結核も、医療や生活水準の向上のおかげで、きちんと治療すれば完治する時代になりました。

しかし、結核は今も我が国最大の感染症であり、特に高齢者の発病する割合が増加しています。

結核の早期発見には、胸部レントゲン検査が有効です。

年に1度は必ず検査を受けましょう。

対象 65歳以上で野木町に住所がある方（24年度に65歳になる方を含む）

※職場や施設などで検診を受ける機会のある方は対象外です。

対象となる方には、あらかじめ通知します。

日時・会場 表のとおり

受付方法 通知を持って、直接会場へお越しください。

※対象者で通知のない方も、直接会場へお越しくだされば、受診することができます。

※次の会場のどちらでも受けることができます。

24年度結核検診日程表

月 日	時 間	会 場
5/7(月)	9：20～10：30	松原第2コミュニティセンター
	10：50～11：20	下影公民館
	11：30～12：00	本新田コミュニティセンター
5/8(火)	9：30～10：40	松原コミュニティセンター
	11：00～11：30	友沼下西公民館
5/9(水)	9：30～10：40	老人福祉センター
	11：00～11：30	友沼小学校
5/10(木)	9：30～10：10	野木小学校
	10：30～11：10	野渡コミュニティセンター
	11：30～12：00	野渡5公民館
5/14(月)	9：30～10：00	中谷生活センター
	10：30～11：40	町立図書館
5/15(火)	9：30～10：40	潤島コミュニティセンター
	11：00～11：40	中之内公民館
5/16(水)	9：40～10：40	小山農協野木支店
	11：00～11：30	土地区画整理記念会館
5/17(木)	10：00～10：30	若林集落センター
	10：50～11：30	佐川野小学校
5/18(金)	9：30～10：00	川田集落センター
	10：30～11：40	町保健センター
5/21(月)	9：30～10：00	御門中根集落センター
	10：30～11：40	丸林西会館
5/22(火)	9：30～10：40	新橋児童館
	11：00～11：40	野木3公民館
5/23(水)	9：40～10：10	野木原集会所
	10：30～11：00	矢畑集落センター
	11：20～11：50	佐川野下研修館
5/28(月)	10：00～10：40	丸林西会館
	11：00～11：30	御林集会所
5/31(木)	10：00～11：30	町保健センター

ロタウイルスワクチン助成

問健康福祉課 ☎(57)4171

ロタウイルス胃腸炎は激しい下痢やおう吐によって脱水を起こしやすく、けいれんがみられることもあるため、もっとも重症化しやすい乳幼児の胃腸炎といわれています。また、まれに脳や腎臓などに影響を及ぼすこともあり、注意が必要です。

町では4月からロタウイルス胃腸炎予防ワクチン（ロタリックス）の助成を開始します。

※ロタウイルスワクチンは任意の予防接種です。助成は町の行政措置として行います。接種については保護者の選択により決定してください。

対象者 生後6週～24週

※生後20週までに接種を始める必要があります。

接種回数 2回

接種間隔 4週間以上

助成額 1回につき7000円

※自己負担があります。自己負担額は医療機関に問い合わせください。

町内での実施医療機関は次のとおりです

○実施医療機関

医療機関名	電話番号
いなば内科クリニック	☎(57)0770
岩崎医院	☎(56)0280
菊池クリニック	☎(57)2510
寺内整形外科	☎(57)9811
野木病院	☎(57)1011

小山地区医師会（小山市、下野市、上三川町）加入医療機関

※小山地区医師会加入医療機関の実施の有無は各医療機関にお問い合わせください。

健康被害救済について

接種による死亡、障がい（1級～3級）などの健康被害が発生した場合は、全国町村会総合賠償補償保険による救済対象となります。接種による死亡、障がい（1級、2級）、入院を必要とする医療が発生した場合は独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による医薬品副作用被害救済制度に基づく救済対象になります。

※発生した健康被害と予防接種との因果関係が認められた場合

その他

ロタウイルスワクチンは生ワクチンですので、他の予防接種を受けるには27日以上間隔を開けてください。

ロタウイルスワクチンは注射剤ではありません。飲むワクチンです。

子宮頸がんワクチン接種助成

問健康福祉課 ☎(57)4171

対象者 中学1年生～高校1年生相当の女子（平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれ）

※中学2年生～高校1年生相当の方については助成期間が1年間延長されました。高校2年生相当の方（平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ）については、平成24年3月31日までに1回目の接種を済ませている場合に限り、残りの回数も助成されます。

接種回数 3回

接種間隔

【2回目】初回から1カ月後または2カ月後（使用するワクチンにより異なります）

【3回目】初回から6カ月後

助成期間 24年4月1日～25年3月31日

※接種が完了するまでに6カ月かかります。3回全て助成を受けるには、9月末までに開始する必要があります。

申込み 野木町内または小山地区医師会加入の医療機関に直接予約してください。

町で測定している環境放射線量などの状況

問生活環境課 ☎(57)4131
こども教育課 ☎(57)4138

町では、環境放射線量などを測定しています。最新のデータは町ホームページ、庁舎内掲示板などで公表していますので、そちらをご覧いただくか、お問い合わせください。

◎3月14日、役場前庭で測定した環境放射線量の値は、地面からの高さ50㎝で0・07マイクロシーベルト／時、同1mで0・07マイクロシーベルト／時でした。

◎2月13日～3月16日、各小中学校校庭で測定した環境放射線量の値は、最大0・11マイクロシーベルト／時、最小0・06マイクロシーベルト／時でした。

集合狂犬病予防注射

問生活環境課 ☎(57)4149

法律で、犬を飼っている方は、飼い犬を登録し、毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせる義務があります。狂犬病は発症すると100%死亡するといわれる怖い病気です。予防注射は必ず受けさせましょう。

町から届いたハガキを持ってきてください。登録がまだだったり、ハガキがなくても、会場で登録・注射ができます。登録手数料、注射料金を持って会場にお越しください。

日程 表のとおり

狂犬病予防注射（毎年1回）

料金 3300円

新規登録（生涯一度）

登録料 3000円

対象 生後90日を経過した犬

※病気などで受けさせることができないときは、獣医師に相談してください。

※集合注射を受けさせなかった、またはおとなしく注射を受けさせることができないときは、個人で動物病院などで受けさせてください。

集合狂犬病予防注射日程表

4／21（土）	午前	役場	野渡コミュニティセンター	野木小
		9:00～9:30	9:50～10:15	10:25～10:45
		潤島グラウンド	潤島コミュニティセンター	新橋小
		9:45～10:15	10:30～10:45	11:00～11:35
	午後	川西コミュニティセンター	友沼小	友西公民館
		1:00～1:15	1:30～1:45	2:00～2:15
		野木原集会所	矢畑集会所	中之内集会所
		1:00～1:15	1:25～1:40	1:55～2:15
4／22（日）	午前	町立図書館	松原コミュニティセンター	卯ノ木みずき公園
		9:10～9:45	10:00～10:35	10:50～11:20
		南赤塚小	川田集落センター	佐川野小
		10:00～10:25	10:40～10:55	11:10～11:25
	午後	野木3丁目集会所	中谷生活センター	小山用水土地改良区第11区事務所
		1:00～1:20	1:35～1:50	2:00～2:15
		佐川野下研修館	若林集会所	丸林馬場公園
		1:00～1:15	1:30～1:45	2:00～2:20

「きらり館」からのお知らせ

問町ボランティア支援センター「きらり館」 ☎(23)1231 FAX(23)1232 ✉kirarikan@pearl.ocn.ne.jp

❖ボランティア・算数教室

よりスムーズに計算ができるようになりたい小学生の皆さん、楽しく学んでみませんか！

計算するとき、数の繰り上がり、繰り下がりが得意でない人、難しいと思っている人、困っている人、百玉そろばんを使って、楽しくお勉強しましょう！

ボランティアの先生が、わかりやすく、ていねいに教えてくださいます！

日時 4月21日(土)
前半の部 午前10時～10時40分
後半の部 午前11時～11時40分
※前・後半とも約40分、同じ内容ですので、どちらかでお申し込みください

場所 町ボランティア支援センター「きらり館」

定員 各10名程度（先着順）

対象 小学生1・2・3年生
どなたでも（開催日現在）

参加無料

申込 4月3日～直接または電話・FAX・メールで問い合わせ先まで。

❖いっしょに「環境ボランティア」に参加しませんか！

第17回足尾の山「春の植樹祭」

目に青葉、山ホトトギスの春の自然を味わいながら、足尾の山を再生する植樹ボランティアに参加するとともに、ハイキング（約2時間）を楽しみましょう！

日時 4月22日(日)午前7時
野木町役場集合・出発
小雨決行

場所 日光市・足尾の山

主催 野木山想会・自然保護部

募集定員 10名（先着順）

対象 どなたでも

参加費 3500円（バス代・保険料を含む）、当日徴収

※ハイキングのできる服装。雨具・水筒・昼食・作業手袋などは各自持ってきてください。

申込 4月14日までに、直接または電話・FAX・メールで問い合わせ先まで。

～24年度提案事業を募集します～
野木町協働のまちづくり支援事業補助金

問生活環境課 ☎(57)4132

野木町協働のまちづくり支援事業補助金は、町民活動を行う団体などが多様な発想に基づき、町民意識や地域の実情に即して自主的、自発的、継続的な取り組みで、地域の問題解決や地域活性化・住みよいまちづくりに貢献する公益事業に対し、町が事業費の一部を助成する制度です。

NPO、ボランティア団体、各種団体や自治会の皆さんの積極的なご応募をお待ちしています。

内　容

◎**対象事業**　町内で実施される事業で、不特定多数の町民の利益や社会的な利益の増進に寄与する公共的・公益的事業（伝統文化、文化芸術、交通安全、防犯、高齢者、子育て支援、健康増進、美化活動、エコ活動、生活環境、地域振興、人材育成、人権啓発など）。

※応募要項参照。

※団体の会員を対象とした事業は、含まれません。

◎**対象団体**　町内で公共的・公益的活動を行う構成員5人以上の団体

◎**補助額**

1年目…補助対象経費の10／10（上限20万円）

2年目…補助対象経費の10／10（上限10万円）

3年目…補助対象経費の1／2（上限10万円）

※継続補助事業と認められた団体は2年目以降の申請ができます。

◎**審査方法**　書類審査・公開審査会（5月中旬に開催します）

※応募団体は必ず参加してください。

※審査委員会が審査基準に基づき審査します。

◎**募集期間**　4月16日～5月7日

◎**応募方法**　申請書類を生活環境課へ直接持参（役場本館1階）

※土日祝祭日除く

午前8時30分～午後5時

※応募要項、申請書類などは、生活環境課、町公民館、町ボランティア支援センターで配布しています。また、町ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。

24年度野木町協働のまちづくり支援事業補助金制度説明会

日　時　4月14日（土）午前10時～

場　所　役場新館2階大会議室

野木町市民農園（貸し農園）利用者募集

問産業課 ☎(57)4151

24年5月に開設する「貸し農園」の利用者を募集します。

ご自分で新鮮な野菜を栽培・収穫して、農業と食への関心を深めてみませんか。

野菜作りに興味のある方は、これを機会にお申し込みください。

市民農園位置図

募集期間　4月2日～12日

募集区画　44区画（1区画20平方メートル）

※抽選で区画を決定します。

応募資格　町内に住所がある方

使用料金　1年間6000円

使用期間　使用開始日から翌年の3月末まで。次年度以降も使用希望の場合は更新手続きが必要となります（ただし、更新は4回まで）

応募要領　1世帯につき1区画だけ

※町ホームページからのダウンロードまたは産業課窓口にある「野木町市民農園使用事前申込書」に記入して直接産業課へ申し込みください（電話での申込受付は行いません）。

パブリックコメント実施結果

案件名	募集期限	担当課	結　果	備　考
野木町都市計画マスタープラン（案）	2月10日	都市整備課 ☎(57)4161	1名の方からご意見をいただきました。	ご意見の内容と、これに対する町の考え方は、担当課窓口でご覧いただくことができます。また、町ホームページでご覧になることもできます
野木町協働のまちづくり指針（案）		生活環境課 ☎(57)4132	5名の方からご意見をいただきました。	

町民の声　マンデートーク
～みんなの広場～より

問政策課　(57)4133

2月のマンデートークは、特にテーマを設けないフリートークでした。参加された方から、次のようなご意見をいただきました。

○障がいを持つ子どもの保育所などへの受け入れについて

Q保育所や幼稚園を希望しているが、障がいを理由に受け入れてもらえない。

※内容・経緯を確認し、後日直接回答させていただきました。なお、受け入れについては個別にご相談させていただきますので、担当課までご連絡ください。

○マンデートークについて

Q定期的に結果を広報すべきでは？

A4月からできるだけリアルタイムに近い形で掲載していきたい。

Q出される意見のほとんどは窓口で対応可。窓口対応を磨けばよいのでは？

A窓口業務については、研修に努めている。窓口で解決できないとき、マンデートークをご活用いただければ。

○パブリックコメントについて

Q形だけになっている。募集要項の表記も定型化するなど、改善を。

A真摯に受け止める。表記の統一については協議します。

○会議録について

Qシステムを導入しては？

Aご意見として承ります。

Q録音するなら先に言っておくべきでは？

A進行上、先に申し上げるべきでした。

○人材育成について

Q今後必要とされる人材を育成するプログラムが必要。

Aご意見として承ります。

○自立する町について

Q裏付けが必要では？

A心に留め、裏付け構築に努力します。

○きらり館の運営について

Q業務上の間違いや無駄が多い。

A注意します。

※個々のご指摘については「きらり館」に伝え、後日ご質問いただいた方に直接回答させていただきました。

○町長について

Q自らの身を削ること（報酬削減など）は考えているか？

A財政状況を考慮し考えます。

4月のテーマ
「町の人口を増やすには」②

「みんなの広場」は、住民の皆さんとまちづくりに関するさまざまなことを語り合い、今後の町政に活かしていくため実施しています。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

日　時　4月23日(月)
午前10時～11時30分

会　場　役場新館2階
第2会議室

申込不要　当日、会場で記名

※テーマ以外のご意見については、当日別に記入票をお渡しします。

皆さんのご参加お待ちしています。

投稿俳句　野木俳句会

照る紅葉会津の山の気骨かな　石川和子

萩揺れて皆触れてゆく下校の子　石塚初栄

神の森歳月重し銀杏散る　萩澤うめ

太陽の雫の如き金木犀　軽部榮子

菊咲きて右脳の鈴が鳴りひびく　倉持太一

宇宙より届く激励賢治の忌　下島克己

山国の人みな淡し花野かな　田村行子

いきいきと生きるためなり冬支度　藤間雅江

あの頃の父に逢いたく濁り酒　中島伊都

坪刈のセシウム検査豊の秋　伏木吉井

天高し手に心込めるろくろかな　宮内政市

地震津波（ないつなみ）心を締める国の秋　山崎とき

御来迎嶺の上まで駆けだせり　吉田研二郎

鰯雲見つつ少年に戻りたる　秋元幸治

町制施行50周年記念

町民等提案事業の募集

問政策課　(57)4101

野木町は25年1月1日に町制施行50周年を迎えます。

50周年を記念する事業を実施するため行政、各種団体などによる「野木町町制施行50周年記念事業実行委員会」を設置し協議を行い記念事業を実施することになりました。行政が中心になって行う事業のほか、記念事業の一つとして「町民等提案事業」を募集します。実行委員会で選定された「町民等提案事業」は、提案者に実行委員会の部会に加入いただいたうえ、実行委員会と提案者が協働で実施するものです。

50周年をみんなで盛り上げ、地域の連帯感を育むとともに、協働のまちづくりを推進し、町の活性化とイメージアップを図り、明るく住みよい豊かな町にしていきましょう。

◇企画提案の対象者

野木町に在住・在勤の方、町内で事業または活動を行う方、町内を事業区域とする方（法人その他の団体を含む）

◇協働実施対象事業（原則として、次のいずれにもあてはまるもの）

①25年1月1日～25年12月31日に実施されること

②町内で開催し、広く町民が参加できること

③楽しく多くの町民に喜ばれる企画であること

④実現可能なもの

⑤野木町の補助金などの交付を受けていない事業

※町制50周年を記念して新規で立ち上げるものを対象とします。なお、団体などがふだん行っている活動をそのままの形で町制50周年記念事業とすることはできませんが、今までの内容を発展させた形で企画するなど、広く町民が参加できる工夫があり50周年記念にふさわしいものであれば対象になります。

◇協働で実施する事業の額

※提案者の自己負担はありません。実行委員会の予算で実施します

【1事業あたりの限度額】

①20万円以下の事業。

②20万円超100万円以下の事業。

※2コースのどちらかを選択してください。事業数は、予算の範囲内で決定されます。

◇募集期間

4月2日～7月20日必着

◇応募方法

①提出書類

・企画提案書

・収支予算書

・個人・団体概要書

②提出方法　持参または郵送

◇提出先

〒329-0195

町制施行50周年記念事業実行委員会事務局（政策課）

※事業内容、スケジュールなどの詳しいことは、リーフレット、運営要領をよくご確認ください。

※リーフレット、要領、様式は、4月2日以降町ホームページからダウンロードしていただくか、政策課に備え付けのものをご利用ください。

■町制施行50周年記念事業「実施してほしい町民等提案事業」の募集

前述の町民等提案事業として実施してほしい事業内容などについてのご意見も併せて募集します。

ご意見は、主として町民等提案事業の選定の参考にさせていただくほか、特にすばらしいご意見で予算やスタッフ数など考慮のうえ、実現可能なものについては、実施について検討します。

※実施することになったときは、実行委員会の部会にご加入いただく場合があります。

●実施してほしい事業に関するご意見の提出方法

持参、郵送、FAX、メールで必要事項を記入のうえ、左記に提出してください。

必要事項

①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥電話番号⑦実施してほしい町民等提案事業の名称と内容

●提出期限

5月1日必着

提出先・問い合わせ先

〒329-0195

町制施行50周年記念事業実行委員会事務局（政策課）

FAX(57)4190

✉ seisaku@higi.jp

協会けんぽの保険料率が変わります

問全国健康保険協会栃木支部（協会けんぽ）
☎028(616)1691

中小企業などで働く方やそのご家族が加入している健康保険「協会けんぽ栃木支部」の健康保険料率が、24年4月納付分から現行の9・47％→9・95％に、介護保険料率が1・51％→1・55％へ変更になります。

◎より詳しい内容は
http://www.kyoukaikenpo.or.jp
でご確認ください。

労働基準監督官採用試験

問栃木労働局監督課
☎028(634)9115

受付期間
▽インターネット申込
4月2日午前9時～12日受信有効
▽郵送・持参の申込
4月2日・3日
第1次試験日　6月10日(日)
第2次試験日
7月18日(水)・19日(木)
の指定された1日

前期危険物取扱者試験

問小山市消防本部
☎0285(21)3157

種　類　甲種・乙種(第1～6類)・丙種
日　時　6月10日(日)
会　場　白鷗大学
願書提出先
▽持参　小山市消防本部2階予防課
▽郵送　〒320-0032
宇都宮市昭和1丁目2番16号
栃木県自治会館1階
㈶消防試験研究センター栃木県支部
期　間　4月9日～20日(土日除く)
その他
案内・願書・手数料払込用紙は、消防本部・消防署・野木分署に用意してあります。

悪質な投資勧誘にご注意ください

問財務省関東財務局
宇都宮財務事務所理財課
☎028(633)6221

株式や社債、ファンドなどの取引に関し、高齢者を中心にトラブルが発生しています。不審に思ったら、すぐ財務事務所までご相談ください。
受付時間
午前8時30分～正午、
午後1時～5時
(土日祝日除く)

まちづくりの将来ビジョン 都市計画マスタープランを策定

問都市整備課　☎(57)4161

野木町の進めるまちづくりの将来像を明らかにし、今後の都市計画の指針とすることを目的に、「野木町都市計画マスタープラン」を策定しました。長期的なまちづくりの指針として、目標年次は平成42年としました。

策定にあたっては、町民アンケート、企業アンケート、地域別懇談会、パブリックコメントなどを実施し、また策定委員会で町の課題や各施策について検討を重ねてきました。

推進にあたっては、町民の皆さんをはじめ、地域、企業や関係機関・団体などとの連携を図っていきます。

《まちづくりの基本構成》

【基本ゾーニング】

①野木駅を中心にコンパクトに形成されている市街地を、商業地や新しい機能の配置などを含め、より暮らしやすい町へと整備・改善していくことを検討していきます。

②平地林、農地と集落で構成されている田園地域の保全・整備について検討していきます。この田園地域の中に、工業系市街地が配置されているのも野木町の特徴のひとつでもあります。この緑に囲まれた工業団地の維持・発展に努めます。

③野木町の西側には思川や渡良瀬遊水地といった水辺空間をはじめとして、歴史資源が分布する地区があります。この資源の保全・活用について検討していきます。

プランの内容は、町ホームページ、都市整備課窓口などでご覧いただけます（4月下旬以降予定）。

3月17日、第6回策定委員会で
答申を受け取る真瀬町長

生涯学習

特に指定のないものの申し込みは、土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

パソコンサロン

問町公民館　☎(57)4177

ボランティアによる初心者対象パソコン相談室を開催しています。

日　時
4月12日(木)午後1時30分～3時30分
4月21日(土)午前9時30分～11時30分

場　所　町公民館2階第4研修室

申込不要

※24年度から、毎月第2木曜日の開催時間が午後1時30分～3時30分に変更になりました。

※日程変更もありますので、公民館までお問い合わせください。

4月1日から公民館窓口での各施設の予約受付時間が延長になります。

詳しいことは、公民館へお問い合わせください。

問町公民館　☎(57)4188

スポーツ

特に指定のないものの申し込みは、土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

元気の出るスポーツクラブのぎ事業

ズンバフィットネス教室

問生涯学習課　☎(57)4187

ズンバフィットネスは、パーティー感覚で、世界中の音楽にのって楽しく運動するラテンフィットネスです。リズムにのって楽しく身体を動かし素敵なボディを目指してみませんか？

日　時　4月17日・24日・5月1日・8日・15日・22日

場　所　町武道館

講　師　三好 康恵　さん

定　員　30名（先着順）

参加料　会　員……600円
非会員……1200円

持ってくる物　運動のできる服装、シューズ、汗ふきタオル、飲み物

申　込　4月6日～参加料を添え生涯学習課へ（定員になり次第締切）

元気の出るスポーツクラブのぎ事業

ソフトバレーボール審判講習会

問伏木ヤス子　☎(55)1631

日　時　4月21日(土)

会　場　町体育センター

対　象　町内のソフトバレーチーム

参加料　1人200円（協会員は100円）当日徴収

持ってくる物　運動のできる服装、笛、ルールブック、筆記用具、ゼッケン

申　込　生涯学習課へ

申込期間　4月2日～10日

町バレーボール春季大会

問鈴木千恵子　☎(57)2476

期　日　5月13日(日)

会　場　町体育センター

対　象　町協会登録チーム

申込期間　4月1日～5月7日

町グラウンドゴルフ協会大会

問村上　滋　☎(56)1312

期　日　5月24日(木)

会　場　あじさい公園

対　象　町在住在勤者

申込期間　4月24日・25日

元気の出るスポーツクラブのぎ事業

町卓球選手権大会兼町ラージボール選手権大会

問針谷良七　☎(56)1118
岩崎　茂　☎(92)8618

日　時　5月20日(日)

会　場　町体育センター

参加料　クラブ登録者……無料
非登録者……300円
中学生……200円

申込期限　5月10日(13日抽選)

広　告

ペットのお世話致します

ご旅行・出張・入院などで大切なペットにお留守番させたい時や困った時に、資格を持ったシッターが、ご自宅に出向いて心を込めてお世話致します。

ペットシッターもも

携帯　080-3518-4582　電話　0280-92-2096
Mail momo228@gmail.com
HP　http://www5.ocn.ne.jp/~momo228/

としょかん

問町立図書館　☎(57)2811

貸出カードの更新

住所や電話番号などに変更があった方は、カウンターに申し出てください。

ブックポスト

休館日・閉館後は、返却ポストに本を返してください。CD・ビデオ・カセットなどは、入れないでください。
開館中は、カウンターに返してください。

おはなし会の予定

☆**グレース森**
4月6日(金)午前11時～11時30分
♪絵本よみきかせ
♪エプロンシアター
対象：幼児

☆**ピノキオ**
4月10日・17日・24日(火)
午前11時～11時20分
♪絵本よみきかせ
♪手あそび
対象：幼児
4月21日(土)午後2時～2時30分
♪絵本よみきかせ
♪手あそび　♪工作
対象：幼児～小学校低学年

☆**ルピナス**
4月20日(金)午前11時～11時30分
♪絵本よみきかせ
対象：幼児

☆**図書館職員**
4月14日(土)午後2時～2時30分
♪絵本よみきかせ
♪おりがみ
対象：4歳位～小学生
※場所は1階おはなしコーナーです。
※対象は目安ですので、お気軽にご参加ください。

学校移動図書館巡回日程

ひまわり号で、各小学校を巡回しています。一般の方にも貸し出しができますのでご利用ください。ただし、児童書が中心でビデオテープの貸し出しは行っていません。

4月11日　南赤塚小
午後1時～1時45分
4月12日　新橋小
午後1時10分～1時40分
4月17日　佐川野小
午後0時50分～1時20分
4月18日　友沼小
午後1時～1時40分
4月26日　野木小
午後1時5分～1時35分

新着図書案内

▽一般書
○酒田さ行ぐさげ（宇江佐真理）小説
○まちがい　（辻仁成）小説
○くちびるに歌を（中田永一）小説
○弁護士探偵物語（法坂一広）小説
○略奪大国（ジェームス・スキナー）社会
○「いのち」を養う食（佐藤初女）生活
▽児童書
○あさになったのでまどをあけますよ
（荒井良二）絵本
○なぞなぞのみせ
（いしづかちひろ）絵本
○博物館の妖怪ホテル
（ポプラ社）読みもの
○サーティーナイン・クルーズ
（メディアファクトリー）読みもの
○なぜ?どうして?社会のお話
（橋本五郎）社会
○鉄は魔法つかい（畠山重篤）工業

※図書館のホームページ（蔵書検索→新着資料検索）から新刊本の検索ができます。
※貸出中の場合は予約ができます。

一緒に読み聞かせをしてみませんか

問飯島八江子　☎(56)1977
黒岩　宣子　☎(55)2522

読み聞かせボランティア「ピノキオ」では、子どもたちに本の楽しさを伝えるため、図書館でおはなし会をしています。いっしょに活動してみませんか。

ブックスタートボランティア募集

ブックスタートは、町内のすべての赤ちゃんに、絵本を通じて楽しい時間を過ごしてもらうことを目的とした活動です。乳幼児の4カ月、8カ月健診の際に、活動をお手伝いしてくださる方を募集します。4～5月の研修を受講してから参加していただきますので、初めての方も大歓迎です。興味のある方は、図書館までお問い合わせください。

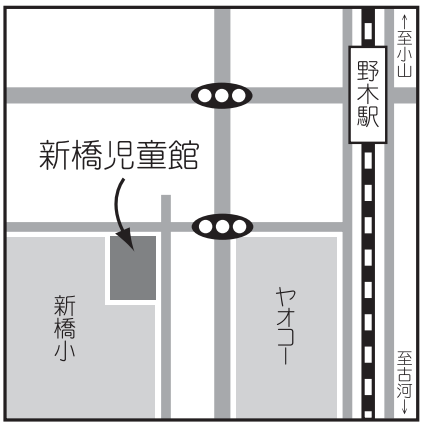
こどもひろば

新橋児童館

問 (57)9155

新橋児童館は…0歳から高校生までのお友達なら誰でも遊びに来てOK！な施設です。イベントをやっていない日は、児童館のおもちゃや本で楽しい時間を過ごしてください。

毎週水曜日・木曜日に実施している幼児クラブ（ひよこ組・ちゅーりっぷ組）は、4月11日・12日から始まります。ぜひ遊びに来てね！



❖親子で3B体操！

24年度もノリノリでいきましょう！ 親子で楽しめる充実した1時間をぜひご一緒に♪

保護者さん向けのコリほぐし体操も大好評です。

日時 4月14日(土)
午前10時30分～11時30分

対象 幼児と保護者

参加料 1組500円
(講師代として)

申込 当日直接児童館へ

❖折り紙教室

みんなで『壁面づくり』をしよう！ みんなの手で、児童館を素敵に飾り付けしてね☆

何を折りたいか… リクエストを受け付け中です！

日時 4月19日(木)下校後～

対象 全児童

参加無料・申込不要

❖楽しいクッキング

24年度最初のクッキング…今回のメニューは《デコホットケーキ》です♪毎回大好評のため、お申し込みはお早めにお願いします。

日時 4月21日(土)
午前10時～正午

対象 小学生・幼児と保護者

参加料 1人100円
(材料費として)

申込 代金を添え児童館へ
(4月18日午後5時締切)

❖工作教室

工作大好きなお友達いらっしゃい！ 苦手なお友達だって大丈夫!! 児童館では、楽しく簡単にできる工作を用意しているよ☆お楽しみに!!

日時 4月24日～26日
下校後～

対象 全児童

参加無料・申込不要

❖きっずシアターくらぶ

普段なかなか触れることのない《パネルシアター》や《大型絵本》の読み聞かせ体験をしてみませんか!?

その他、小学生のみんなからの「あんなことしたい！」「こんなことしたい！」という声、お待ちしてま～す！

日時 4月28日(土)
午後2時～3時

対象 小学生（見学は幼児・保護者もOK！）

参加無料・申込不要

広告

あなたと夢を、ごいっしょに。
PanaHome JR野木駅まで 徒歩12分(約887m)

南道路区画中心
(販売区画:全6区画中、3区画)

ゆとりの土地面積
61.04坪(約201.80㎡)～
96.71坪(約319.71㎡)

全区画60坪超のゆとりの敷地

■エコライフタウン野木駅東・建築条件付土地分譲・物件概要 ●所在地／栃木県下都賀郡野木町大字丸林字都670-8他 ●交通／JR宇都宮線「野木」駅から徒歩12分(約887m) ●地目／宅地 ●用途地域／第1種住居地域 ●建ぺい率／60% ●容積率／200% ●総面積／1983.43㎡ ●総区画数／8区画 ●今回販売区画数／6区画 ●土地面積／201.80㎡(約61.04坪)(1区画)～319.71㎡(約96.71坪)(1区画) ●土地価格／1,090万円～1,290万円 ●道路／南道路6m、東道路6m ●私道負担／なし ●設備／水道(公営水道)・排水(公共下水道)・電気(東京電力)・ガス(集中ガス) ●広告有効期限／平成24年3月末日 ●売主／(株)パナホーム北関東 宅建業 国土交通大臣(5)第5156号 建設業 国土交通大臣(特-23)第19040号 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟事業者 (社)栃木県宅建業協会会員 ●建築条件付土地分譲【建設業許可番号:国土交通大臣(特-23)第19040号】／本物件は、土地売買契約締結後、3ヶ月以内に(株)パナホーム北関東と建築請負契約を締結することを停止条件とさせていただきます。建築請負契約が不成立となることが確定した場合、土地売買契約は白紙とさせていただき、受領した金員は全額無利息にて返還いたします。※上記物件概要は平成24年3月1日現在のものです。広告制作中にご希望区画がお申込み済の際はご容赦ください。

現地見学ご希望の方、または資料請求ご希望の方はこちらまでお問い合わせください フリーコール 0120-01-7470

あかつか児童センター

問(54)1440

❖トランポリン教室

大人気イベント!! トランポリンが24年度もスタートします。幼児のお友達、小学生でまだやったことのないお友達。ぜひご参加ください!!

参加無料・定員各10名

※定員になり次第締切

☆幼児教室（3歳～未就学児）

日　時　4月14日・21日(土)
午前10時30分～11時30分

申　込　4月9日午前8時30分～
(電話可)

☆小学生（初心者）

日　時　4月28日・5月12日(土)
午前10時30分～正午

申　込　4月16日午前8時30分～
(電話可)

❖ぴよぴよぐみ

ママ友作りに参加しませんか？30分で短いですが、おうたやふれあい遊び・絵本を読んで楽しく遊びましょう。

日　時　4月23日(月)
午前10時30分～11時

対　象　0歳～1歳6カ月までの親子

参加無料　申込随時受付中!!
(電話可)

❖デコっちゃお!!

昨年度大人気のイベント。デコっちゃお!! 24年度も『スクラップブッキング』をやりますよ。小さいお友達は、職員と遊んで過ごします。

日　時　4月27日(金)
午前10時～正午

対　象　幼児と保護者

参加費　500円

申　込　4月9日～参加料を添え児童センターへ
(電話不可)

❖みんなでドレミ♪

こちらも人気の『リトミック』です。ピアノの先生による楽しい1時間。親子で音楽と体操のコラボを楽しみましょう。

日　時　5月1日(火)
午前10時30分～11時30分

対　象　幼児と保護者15組限定

参加無料

申込方法　4月16日～受付開始
定員になり次第締切
(電話可)

❖お知らせ

上記イベントのほか毎週水曜日・木曜日は幼児クラブを行ってます。

歌ったり、体操したり、製作したり…。お友達や親子で楽しみましょう。

☆うさぎぐみ（主に0・1・2歳）

毎週水曜日
午前10時30分～11時30分
4月11日(水)スタート

☆ひまわりぐみ（主に3・4歳）

毎週木曜日
午前10時30分～11時30分
4月12日(木)スタート

広　告

社会福祉法人芳香会　芳香会病院　青嵐荘療育園（重症心身障害児施設）

青嵐荘療育園は重度の知的障害と身体障害を併せ持っている方々が入所しており、福祉施設でありながら病院機能も有する数少ない施設のひとつです。現在50名が入所しており、様々な専門スタッフがご利用者様の日常生活の支援を行っております。

〒306-0201　茨城県古河市上大野698
TEL：0280-98-2782（採用担当：田村・石川）

看護師・准看護師・介護スタッフ募集中！
☆仕事を離れていた方へもしっかりサポートさせて頂きます。
☆気軽にお問い合わせ下さい（託児所完備）

名　称	日　時	場　所	内容・対象	相談員	問い合わせ先
あすなろ教育相談室	月～金曜日 （学校の休業日を除く） 午前９時～午後３時	あすなろ教育相談室 （町武道館裏） （窓口：こども教育課）	いじめ・不登校など教育について	相談員	あすなろ教育相談室 (57)4189（直通）
健康・育児相談	毎週水曜日 (受付)午前９時30分～11時	町保健センター	健康・子育てについて	保健師・栄養士	健康福祉課 (57)4171
ボランティア相談	火～日曜日 午前９時～午後６時	町ボランティア支援センター （きらり館）	ボランティアについて	コーディネーター	町ボランティア支援センター（きらり館） (23)1231
生活資金・地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前８時30分 ～午後５時15分	町老人福祉センター （ホープ館）	生活福祉資金等貸付・福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスについて	社協職員	町社会福祉協議会 (57)3100
関東財務局宇都宮財務事務所多重債務者相談窓口	月～金曜日 （祝日を除く） 午前８時30分～正午 午後１時～４時30分	関東財務局 宇都宮財務事務所 宇都宮市桜３丁目１番10号	多重債務解決相談	相談員	関東財務局 宇都宮財務事務所 多重債務者相談窓口 028-633-6221（代表）
法テラス栃木	月～金曜日 午前９時～正午 午後１時から４時	法テラス栃木 宇都宮市本町４－15 宇都宮ＮＩビル２階 （サポートダイヤル） 0570－078374	法的な困りごと	相談員	法テラス栃木 0503383－5395
栃木県司法書士会総合相談センター	【宇都宮会場】 毎週土曜日（要予約） 午前10時～午後３時 【小山会場】 毎月第３土曜日（要予約） 午前10時～午後３時 【電話相談】 毎週土曜日 午前10時～午後３時	【宇都宮会場】 栃木県司法書士会館 宇都富市幸町1番4号 【小山会場】 小山商工会議所 １階談話室 小山市城東1丁目6番36号 【電話相談】 028(651)5008	不動産関係の相談、会社関連の相談、裁判所手続関連の相談、成年後見関連の相談、供託、消費者金融会社等の借金整理	司法書士	司法書士会 028(614)1122
行政書士電話相談センター	月～金曜日（祝日を除く） 午前９時～午後５時	電話相談 028(638)0919	成年後見・相続・遺言・契約書・許認可	行政書士	行政書士会 028(635)1411
みんなの人権110番	平日 午前８時30分 ～午後５時15分	電話相談 0570(003)110 （全国共通）	近隣間のトラブル、高齢者に対する虐待、障がい者に対する差別や偏見などの相談	相談員	宇都宮地方法務局 028(623)0926
女性の人権ホットライン	平日 午前８時30分 ～午後５時15分	電話相談 0570(070)810 （全国共通）	夫・パートナーからの暴力やストーカー行為、女性に対する差別など、女性をめぐる様々な相談	相談員	宇都宮地方法務局 028(627)3855
フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」	毎月10日午前８時 ～11日（日）午前８時	電話相談 0120(738)556	自殺予防相談	相談員	栃木いのちの電話事務局 028(622)7970

相談コーナー

名　称	日　時	場　所	内容・対象	相談員	問い合わせ先
心配ごと相談	4月4日(水) 18日(水) 午前10時～正午	町老人福祉センター （ホープ館）	日頃の悩みなど日常生活について	民生児童委員 保護司 人権擁護委員	町社会福祉協議会 (57)3100
不動産の鑑定評価に関する無料相談会	4月5日（木） 午前10時～午後3時	【宇都宮会場】 中央生涯学習センター 206学習室 【足利会場】 足利市役所1階市民ホール 【小山会場】 小山市役所3階会議室4	不動産（土地・建物）の価格、地代、家賃、借地権の価格など	不動産鑑定士	(社)栃木県不動産鑑定士協会 028(639)0556
子育てサロン	4月9日(月) 23日(月) 午前10時～正午	あかつか児童センター	子育てについて	(9日) センター職員 (23日) 子育てサロン相談員	あかつか児童センター (54)1440
人権・行政合同相談	4月11日(水) 午前9時～正午	町老人福祉センター （ホープ館）	人権侵害の悩み、毎日の暮らしの中で役所などが行っている仕事に対する疑問や相談	人権擁護委員 行政相談委員	生活環境課 (57)4132
子育てサロン	4月16日(月) 午前10時～正午	新橋児童館	子育てについて	子育てサロン相談員	新橋児童館 (57)9155
健康相談	4月17日(火) 午前9時30分 ～11時30分	町老人福祉センター （ホープ館）	健康管理や健康指導について	保健師	町社会福祉協議会 (57)3100
行政書士専門相談	4月25日(水) 午前10時～正午	町老人福祉センター （ホープ館）	相続や遺言、農地転用、開発行為など、役所に提出する書類や手続に関すること	行政書士	住民課 (57)4127 行政書士会小山支部 0285(32)3090
野木町こころの相談	4月28日(土) 午後1時30分～ (要予約)	町保健センター	こころの悩み	カウンセラー	健康福祉課 (57)4196 FAX (57)4193
野木町地域包括支援センター	月～金曜日 午前8時30分 ～午後5時15分 (緊急時は上記以外でも)	友沼5840－1 町老人福祉センター （ホープ館）隣	高齢者についての介護相談・総合的な相談	保健師 社会福祉士 介護支援専門員	野木町地域包括支援センター (57)2400
ライフサポートセンターゆめ	月～金曜日 午前8時30分 ～午後5時30分	丸林630－4 グランツブリーゼ	障がいのある方、発達に障がいのあるお子さんとそのご家族など	相談支援専門員	ライフサポートセンターゆめ (33)3624
みらい	月～金曜日 午前9時 ～午後5時30分	丸林371－12	障がいのある方、発達に障がいのあるお子さんとそのご家族など	相談支援専門員	みらい (57)2673

NOGI エニスホールイベント情報

午前9:00～午後5:00 火曜日休館 ☎(57)2000 FAX(57)2044

エニスホール で 検索 してください ホームページhttp://www1.ocn.ne.jp/~eniss/

桑田真澄トークショー

『試練が人を磨く』～桑田真澄、野球道の集大成～

5月11日(金) 開場18:00 開演18:30

◆大ホール 全席指定◆一般2,000円／中学生以下1,000円

4月7日(土)AM7:00～チケット発売開始!!

※初日混雑時はお一人様10枚までとさせていただきます
※エニスホールでの電話予約は4月8日(日)AM9:00～

抽選で10名様にサインボールプレゼント!!

ⓒWonder Box LLC

エニスホール映画会「シュレック フォーエバー」

～さらばシュレック。さらばおとぎの国。～

5月6日(日)

1回目 開場 9:30 上映10:00 終了11:30
2回目 開場13:30 上映14:00 終了15:30

◆小ホール 全席自由◆整理券

4月7日(土)AM7:00～整理券 配布開始

サンリオファミリークラシック リボンの国の音楽会

6月24日(日) 開場14:00 開演14:30

◆大ホール 全席指定一般2,000円/中学生以下1,000円◆

4月21日(土)AM9:00～チケット発売開始

プレイガイド

【野木町】	野木町文化会館(エニスホール)	0280-57-2000
	野木町健康センター(ゆ～らんど)	0280-57-0755
	宮脇書店野木店	0280-54-1138
	長島つり具店	0280-55-1982
【古河市】	スペースU古河	0280-22-5520
	新星堂古河店(イトーヨーカドー古河店2F)	0280-32-8865
【小山市】	進駸堂楽器(音楽館)	0285-25-3113
	小山市立文化センター	0285-22-9552

※プレイガイドの営業日、開店時間等はそれぞれ異なりますのでご注意ください。

三国サミット情報

古河市

❑「永井路子の描く源平争乱」

平清盛の妻・二位の尼を主人公とした『波のかたみ』を中心に、源平争乱時代の人物を描いた作品を紹介します。

日時 5月24日(木)まで 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
場所 古河文学館
入館料 一般200円 小中高生50円
休館日 お問い合わせください。
問古河文学館 ☎(21)1129

加須市

❑第3回 加須市民平和祭

とき 5月3日(祝・木)
ところ 利根川河川敷緑地公園（埼玉大橋西側）
内容 ◆平和式典 午前10時
◆メッセージこいのぼり掲揚(予定) 午前11時
◆ジャンボこいのぼり遊泳(予定)【全長100メートルのジャンボこいのぼり：ジャンボ3世】
（1回目）午前11時30分～
（2回目）午後1時30分～
※風速などによって遊泳時間が前後する場合あり。
※天候状態により、5月4日(祝・金)に延期の場合あり。

問加須市商業観光課 ☎0480(62)1111

トピックス ～町の話題・投稿～

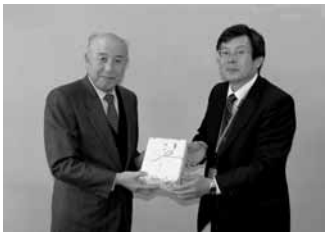
栃木県体育協会スポーツ功労賞表彰

野木町柔道クラブ
会長　福田　健三　氏

栃木県体育協会より、永年にわたる柔道の指導を通した地域社会のスポーツの普及・発展への貢献が認められ、表彰されました。

ご寄付をいただきました

◇JAおやま様から



JAおやま様から「小学校で役立ててください」と図書カード40000円分のご寄付をいただきました。3年連続でご寄付いただき、学校では大変喜んでいます。教育委員会では、今回も小学校5校の人数に応じ各校に配布して、子ども達が本に親しむ機会が増えるように配慮しています。JA直売所では、購入者から任意に小学校ごとの箱にレシートを投函されたものを集計し、その売り上げの一部を図書カードにして寄付してくださっています。購入者の皆様にも併せてお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いいたします。

◇ドラッグストアクラモチ　野木店様から

2月にドラッグストアクラモチ野木店様から「学校の子供達に」と約2000枚のマスクのご寄付をいただき、小中学校7校に人数に応じて配布しました。

インフルエンザが流行している時期でもあり、感染予防などに有効に利用させていただきました。大変ありがとうございました。

投稿

防犯に対する認識の重要性を改めて痛感

～防犯講習会開催～

潤島福寿会

交通事故死・振り込め詐欺など悪質な犯罪が連日報道されており、特に高齢者が犠牲になる犯罪や事故が後を絶ちません。

「オレは・ワタシはだいじょうぶ…」と安易に考えて無関心の人が多いと思われます。

そこで潤島福寿会では2月に高齢者（会員）の防犯意識の高場を目的に、野木交番の坂下拓也所長を招いて、防犯講習会を開催しました。町内の交通事故や犯罪発生の状況、「振り込め詐欺」について説明、注意があり、手振りを交えた分かりやすい講話に、30名の出席者は真剣な面持ちで聞き入りました。

事件事故の恐ろしさと、防犯に対する自覚と認識の重要性を改めて痛感させられた、大変有意義な防犯講習会でした。

火災に備えて

消防団中継放水訓練・防火パレード

2月19日、町消防団は、友沼小学校で中継放水訓練を実施しました。これは、火災現場で中継放水が必要な場合（現場付近に水利が確保できない場合を想定）、団員がポンプ車操作を迅速に行えるよう訓練し、火災に対し万全を期するため小山市消防署野木分署の指導のもと行ったものです。

また、訓練終了後は、火災予防運動の一環として町内一円を消防車両で防火パレードしました。

広報連絡委員レポート３１１

自助、共助、互助

広報連絡委員　川元　由美子

在宅ケアのシンポジウムで、医療法人「夕張希望の社」理事長川上智彦さんの「在宅ケアを核として、地域を創る夕張モデルの紹介」という基調講演を拝聴する機会がありました。川上さんは高齢者の病気や末期癌患者を例にあげ、直すことに主眼を置き過ぎた医療加護の実態を話され、ご自分は地域の人たちの生活に寄り添った「支える医療」を目指しています。経済破綻した後の夕張市で、医療・福祉に携わる多業種の人々、地域ケアを推進する市民組織の連携によって患者を見守り、機動力のある医療・福祉を実践されているお話に心打たれました。

大切なことは情報の共有。そして、キーワードは「行政制度の狭間にある弱者のＳＯＳにいかに寄り添うことが出来るか」でした。

最も印象に残ったことは「市民が行政におねだりし過ぎないで、自分にできることは自力でやること。権利ばかり主張する住民の多い地域は破綻する」という強い言葉でした。そして互助・共助の精神の必要性です。この考え方は、２０２５年には65歳以上の人口が37・１％を超すと予測される野木町にとっても重要なのではないかと感じました。

煉瓦ものがたり

聞き取り調査（3－3）

吉村さんのお話。当時の作業員は新潟からの人も多かった。昭和22年頃には煉瓦を焼いていなかった。煉瓦作りを再開したのは23年頃からである。戦後はセメント瓦作りが主であった。「しもつけ丸」という名前のポンポン船で土船を５隻つないで曳いてきた。

煉瓦を焼く窯の底辺は、碁盤の目のように火が通る空間が空いていた。また投炭孔から垂直に空間があり、底辺の碁盤の目のような空間につながっていた。窯の火入れの場所は「決められた窯」で行った。３号と11号の窯である。その窯の底部は煉瓦敷きになっている。火入れする際は、まず４号窯と３号窯の境「リブ」部分に煉瓦で壁を造り仕切る。そして仕切り壁の下部に３つの穴をあける。仕切り壁の穴の前、３号窯で燃焼用木材を積み、火をつけると、穴から火が４号窯内部に入り、高温になるよう木材を燃焼させる。温度は約８００℃が良い。１００℃では高すぎる。「シモレン」の後期には、窯の稼働は年間４回転くらいで、１回転で約25万個焼きあがった。焼く数は天候に左右され（煉瓦は自然乾燥であったから）、出荷状況に応じて焼いた。

鈴木さん、吉村さん、黒川さん貴重なお話をありがとうございました。

お話の一部のみの記事となりました事をお詫び申し上げます。

野木町煉瓦窯を愛する会

火を付ける窯の底部には煉瓦が敷かれている

11号窯内部（2011．12現在）

ひろコラム No.31

野木町長
真瀬宏子

野木町の未来

この度、野木町の都市計画マスタープランがまとまりました。その中で、これからの野木町の20年にわたる持続可能なまちづくりの指針が明らかになっています。

野木町は、昭和38年、駅開設以来東京のベッドタウン的様相も担うことになって、人口も増え、飛躍的に発展をしてきました。しかし近年では、わが町も少子高齢社会や世界的な不況に直面しています。

このような周辺の変化に対応し、今後も発展し続ける町であるための指標として、このマスタープランはとても大切なものです。例えば、「工場や住宅用地をどこにどのくらい計画できるのか?」「発展し続ける町のためには何が必要か?」など、皆さんからご意見をいただいた結果がこのプランに結びついています。

「住み続けたい!」「住んで良かった!」と皆さんが思える町のグランドデザインを描くことができました。人口定着の促進、産業の振興、自然との共生、そのほか諸々の総合的な視野が、未来の野木町づくりに役立ってくれるものと確信しています。

プラン策定にあたって、多くの皆さんのご意見・ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。「暮らしやすい町＝野木町の未来」のために、皆さんとともにこのプランを最大限に活かしていきたいと思います。

第41回野木町工場協会ボウリング大会結果

（敬称略）

【団体】
優勝　㈱CSIジャパンB
準優勝　㈱乃木鈴建設産業
三位　日本ピストンリング㈱B

【個人戦】
優勝　桑原孝之
準優勝　大塚建史
三位　斎藤武晴

【女子の部】
優勝　友近裕美
準優勝　平沢美穂
三位　吉澤香蓉子

（2月20日　下総ゴールドレーン）

お詫びと訂正

「広報のぎ」3月号の掲載内容に、一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

○「町からのお知らせ」4ページ「きらり館」からのお知らせ

（誤）廣　隆氏
↓
（正）廣　隆人氏

野木町煉瓦窯を未来に残すために！

煉瓦窯の保存修復費用として、皆さんの寄附金・募金を受付けています。

○2月末までにご協力いただいた寄附金・募金

寄附金　6,893,885円
（内ふるさと納税 2,426,000円）
募　金　724,594円
計　7,618,479円

問生涯学習課☎(57)4188

町内の交通事故

2月累計	件数	5
	死者	1
	傷者	4
24年累計（前年比）	件数（増減）	13（0）
	死者（増減）	1（1）
	傷者（増減）	14（△2）

町内の犯罪発生件数

2月累計	空き巣	1
	自動車盗	0
	車上ねらい	3
	自転車盗	3
24年累計（前年比）	空き巣（増減）	2（1）
	自動車盗（増減）	1（△1）
	車上ねらい（増減）	3（3）
	自転車盗（増減）	6（3）

町内の救急出場

2月累計	出場件数	64
	搬送人員	56
24年度累計（前年比）	出場件数（増減）	776（△39）
	搬送人員（増減）	683（△53）

平成24年4月1日発行　広報のぎ（487号）◆発行　野木町　◇編集　野木町広報委員会　●野木町役場政策課秘書広報係　〒329-0195　野木町大字丸林571　☎0280(57)4134

花だより

花と緑いっぱい運動

野木宿はないっぱい推進会

昨年は、東日本大震災などたいへんな年でしたが、なでしこジャパンのワールドカップ優勝と明るい話題もありました。

昨年、国道4号線の、花いっぱい活動で、偶然にも地元の方より多年草のなでしこをいただいたので植えてみました。順調に成長し、なでしこジャパンと同じようにピンクの可憐な花が見事に咲きました。今年も5月中旬頃から開花する予定です。車では、一瞬で通り過ぎてしまいますが、ご覧になってください。

また、国道4号線を北上したところに、大小10箇所の花壇も増やしました。昨年末パンジーを植えつけましたが厳冬で残念ながら良く成長しませんでした。花も環境が大切で人間の社会と同じだと痛感しました。

国道4号線を通る車や、地域の方々が、花を見て少しでも心がなごむ活動を続けていければと思っています。

第24回 郷土ナビゲーター のぎまち史談会

龍　神　社

若林の「龍神社」

今年は龍年で、十二支のうち唯一実在しない動物です。龍は古来から水に関わる生き物として崇拝されて来ました。主として稲作文化中心の東洋では良いイメージとしてとらまえられていますが、西欧では逆の生き物として考えられています。

町内では若林の鎮守として龍神社があり、祭神は高龍神がまつられ、創建は建久年間（1191年）と伝わっています。

古事記、日本書紀でも高龍神はやはり雨をつかさどる神として現されており、『若林』という地名は、社の林から清らかな水が豊富に涌いていた事から呼ばれたとも伝えられ、この水を使用して昔から農耕が行われていました。

人々の水に対する感謝と願いが込められて、龍神社となりました。

シリーズ 野木町のごみ処理

問生活環境課 ☎(57)4131

⑤ゴミの減量

家庭生活をしていく上で、必ず出るのがごみです。プラスチック、紙、食物残さ、アルミなど様々なごみが発生します。町に処理責任があるのは、家庭から出る生ごみ、可燃ごみなどの「一般廃棄物」とスーパー、飲食店からでる家庭系と同種の「事業系一般廃棄物」です。町の年間のごみ排出量は、概ね8千トンとなっています。

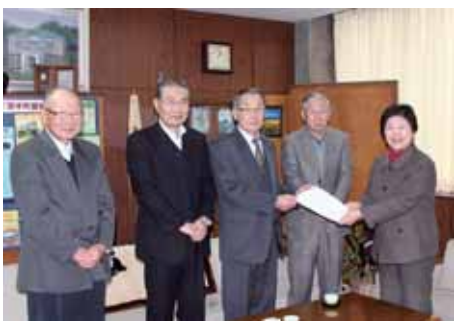
循環型社会の形成に向け、ごみの減量化・資源化については、3R（リデュース「排出抑制」、リユース「再使用」、リサイクル「再生利用」）が基本と考えています。ごみの減量に効果的な方法はあるのでしょうか。その1つに、「ごみになるものを買わない・抑制する」ことがあります。例えば

- 包装は、無包装、部分包装などで足りる場合は、過剰包装を断る。
- レジ袋の年間廃棄数は、2百億枚とも言われています。レジ袋は、繰り返し使う。不要、余分なレジ袋は、お店に返す。また、マイバックの使用もお勧めです。
- リターナブル容器・詰め替え商品の購入をする。
- 小さくなった子ども服や乳母車、靴などは、知人に譲って活用してもらうか、バザーやガレージセールを利用する。

など。

日常生活での、ちょっとした工夫がごみの減量、ひいては自然環境破壊、地球の温暖化と資源の枯渇の防止につながります。地球にやさしい、環境負荷の少ない持続可能な循環型社会を考えてみましょう。

地域住民の苦渋の総意として、現資源化センター建て替えに伴う要望書が、南赤塚地区環境保全対策協議会から提出されました。町長は、「この要望書を深く受け止め、出来る限り応えていきたい」と考えを述べました。



3月5日町長室にて